



クライマー Ver2

「くらいまあ」山之上の「登山家（とざんか）」



令和5年6月30日
校長通信（だより）8

いよいよ7月です！

まいにちあつ ひ つづ
毎日暑い日が続いていますが、来週からは、いよいよ7月です。夏休みま
で、あと14日となりました。

しちがつなのか
7月7日は、「七夕（たなばた）」ですね。よる 夜になると、なつ 夏の だいさんかく 大三角の ほし 星がよ
く見えています。み 織姫（こと座のベガ）と彦星（わし座のアルタイル）。その
あいだ あま がわ ぎんがけい なが
間に天の川（銀河系）が流れていて、
たなばたでんせつ
七夕伝説ができたのです。

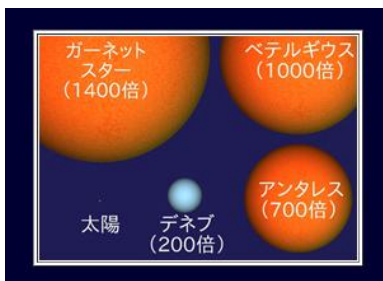
なつ ゆうめい せいざ
夏に有名な星座で、「さそり座」と「い
て座」は知っていますか？

みなみ よそら
南の夜空に「S字カーブ」をえがいた星の並びが「さそり座」でその心臓
ほし には赤く「アンタレス」が光っています。



アンタレスは、たいよう 太陽の「700倍」もあるといわれ、あまりにも大きな赤い
ほし 星です。そして、ちきゅう 地球から、ひかり 光で500年もかかるところにあります。

いて座は、あま がわ 天の川（銀河系）が一番濃いところ（銀河系の中心方向）です。
ま くら よそら
真っ暗な夜空（大阪ではなかなかありませんが）を見上げると、白い淡い雲の
ひかり かわ
ような光が、川みたいになって空を覆っているのが見えます。天の川である
銀河系は、たいよう 太陽が2000億個も集まった星の大集団です。あまりのスケール
のおお 大きさに、ただただあつとう 圧倒されてしまいます。



つゆ は ま
梅雨の晴れ間に、夜空を見上げて、星のロマン、
うちゅう ひろ かん
宇宙の広さを感じることができたら素晴らしいで
すね。

いて座には、なんとろくせい 南斗六星という星の並びも見ら
れます。きた そら ほくとしちせい くら
れます。北の空の「北斗七星」と比べてみましょう。